

久御山町フューチャー・デザイン財政研修

～ 久御山町第6次総合計画に掲げる基本構想の実現に向けて～

令和8年6月11日 開催
財務省 近畿財務局 京都財務事務所

きんざいNEWS VOL.166 (令和8年7月29日)

開催経緯

令和7年1月29日に首長ヒアリングを実施した際、地域連携パンフレットを用いて、当所が実施するフューチャー・デザイン(FD)を活用した地方公共団体職員向け財政研修について紹介したところ、久御山町からぜひ実施してほしいと依頼があったもの。

ねらい

- 今後管理職となる係長級職員が、長期的・財政的な視点で町行政全体をとらえ、今後の施策について考えることができるような意識の醸成をはかる。
- 部局や所掌業務を横断した広い視野の醸成をはかる。

フューチャー・デザイン (FD) とは？

様々な社会課題を考える際に、現在の世代だけでなく、その課題の影響が及ぶ「未来の人々」の立場も踏まえ議論するため、私たち自身が仮想将来人(未来人)になりきり、現世代へメッセージを送る手法。



良い未来が想像できたら、
それを実現するために
悪い未来を想像したら、
そうならないために



現世代人として
何をすべきか？

当日までの流れ

- R7/10/3 ◀ **打ち合わせ① (対面)**
 - ・担当者顔合わせ
 - ・久御山町のニーズ・研修のねらいを聴取
- 12/2 ◀ **企画案提示**
- 12/23 ◀ **打ち合わせ② (オンライン)**
 - ・研修の構成を決定
 - ・今後のスケジュール感を確認
- R8/1/9 ◀ **開催日、ファシリテーター確定**
- 3/6 ◀ **FDワーク資料提出**
- 4/27 ◀ **財政講義資料提出**
- 5/6 ◀ **打ち合わせ③ (オンライン)**
 - ・当日の流れ確認
- 5/29 ◀ **研修生人数確定**
- 6/5 ◀ **ファシリテーター事前説明会**
- 6/11 ◀ **研修当日**



研修の内容

久御山町職員 係長クラス28名が参加。研修では、財務課主任調査官から久御山町の財務状況に関する財政講義、久御山町から総合計画の概要について講義を実施した後に、総務課企画係長の進行によりフューチャー・デザイン・ワークを実施しました。

開会挨拶

(久御山町 信貴康孝 町長)

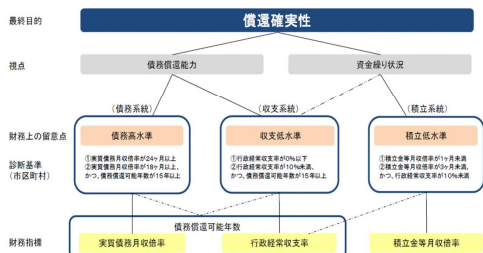


「今年度策定された久御山町第6次総合計画では「あたたかい絆 広がる笑顔 未来の光が輝（て）らすまち 久御山」をテーマに掲げており、その実現に向け、20年先の未来のため一人一人が主体的に考えていくことが重要。未来を創造するのは皆さんであり、挑戦するきっかけにしてもらいたい。」

財政講義

(近畿財務局京都財務事務所 財務課主任調査官)

01 財務状況把握の概要



✓ 令和6年度の町の決算資料を元に、財政融資資金の貸し手である財務省の視点からみた久御山町の財務状況について説明。

✓ 行政キャッシュフロー計算書の分析結果から見える久御山町の課題について、将来見通しも踏まえながら解説しました。

01 財務状況把握の概要

行政キャッシュフロー計算書 (投資活動の部、財務活動の部)

投資活動の部		◎社会資本整備のための支出である普通建設事業費とその特定財産である国庫支出金等を中心として、財産の売却、他会計等への出資・貸付及びその回収、その他特定目的基金等の積立及び取崩などの投資活動により、現金預金がどれだけ増減したかを表します。
収入	支出	
国(府)支出金	普通建設事業費	◎投資収入には建設債の償還収入が計上されないこと等から通常、投資収支は赤字となります。
分租金及び税金・寄附金	繰出金(建設費)	
財産売却収入	投資及び出資金	◎主に地方債の起債と償還により現金預金がどれだけ増減したかを表します。
貸付金回収	貸付金	
基金取崩	基金積立	◎繰上充用金の影響を除いた、財務収支が黒字の場合は地方債残高が増加したことを、赤字の場合は地方債残高が減少したことを意味します。
投資収入	投資支出	
財務活動の部		
収入	支出	
地方債	元金償還額	
(うち臨時債等)	(うち臨時債等)	
前年度繰上充用金	前年度繰上充用金	
財務収入	財務支出	



総合計画のあゆみ

(久御山町 総務部企画財政課課長補佐)



✓ 久御山町第6次総合計画について、これまでの経緯と、今般策定された基本構想とその実現に向けての7つの基本目標について説明。

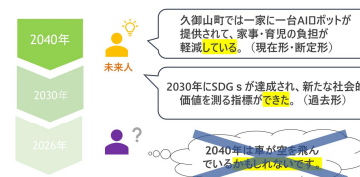
✓ 現在は外国人の方が増加しており多文化共生が進んでいる。交流が生まれるまちづくりを今後10年間でやっていきたいとお話しされました。

フューチャー・デザイン・ワーク

(近畿財務局京都財務事務所 総務課企画係長)

未来人になりきるコツ

・皆さんは2040年に生きている人なので、すべて、2040年を現在形・断定形で話します。



今の年齢のまま、自由に(自由)

グループワーク① 「2040年」にタイムスリップ中。。。

2040年
久御山町の姿はどうなっていますか？
将来世代として、2026年の人に
メッセージ・アドバイスを贈りましょう！



✓ 2040年の久御山町にタイムスリップ。未来人からのメッセージを踏まえ、何に財源を投じるべきか、最も優先すべきイチオシ施策を考えてもらいました。



フューチャー・デザイン・ワークショップの流れ（80分）

～ 4つの班を構成し、班ごとにテーマを設定～

「教育・健康・福祉」 「産業・地域共生」
「都市基盤・安全・安心」 「行財政」

あえて通常の所掌分野と異なる
テーマについて
考えてもらうべく、
当日くじ引きで班を決定！

項目

2040年未来人の
視点で考える

取組むべき施
策案を考える

PRタイム

イチオシ施
策を決定

発表

時の流れ

2040年 未来

2026年 現在

ワークの内容

未来人になりきり
現代人に
メッセージを送る

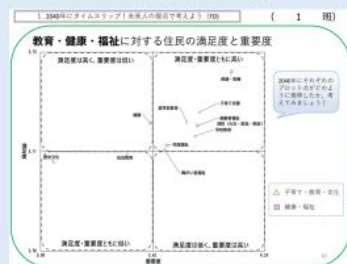
1. 2040年にタイムスリップ！未来人の視点で考えよう！ (10分) (1 班)

教育・健康・福祉は、～になっている！

☆ 2040年の未来人に贈るメッセージ☆

（例）

- 未来は、今よりも健康で長生きな社会になっている。
- 未来は、今よりも自然と共生できる社会になっている。
- 未来は、今よりも安全で安心な社会になっている。
- 未来は、今よりも豊かで幸せな社会になっている。



未来人からのメッ
セージを踏まえて、
今から取り組むべ
き施策を考える

2. 未来人からのメッセージを踏まえて、今から取り組むべき施策を考える (10分)

教育・健康・福祉

（例）

- ・ 未来は、今よりも健康で長生きな社会になっている。
- ・ 未来は、今よりも自然と共生できる社会になっている。
- ・ 未来は、今よりも安全で安心な社会になっている。
- ・ 未来は、今よりも豊かで幸せな社会になっている。

最も優先したい施策の一つを決定し、既定のファイルに記入しましょう。

2. 施策案

班名 (出立分)	施策案
1班 (教育・健康・福祉)	
2班 (産業・地域共生)	
3班 (都市基盤・安全・安心)	
4班 (行財政)	

席替え

各テーマのメンバー
が集まるよう再編

自班の施策案の
重要性を他班の
メンバーにPR



席替え

最初のメンバーの
席に戻る

最も優先すべき施
策を一つだけ決定

3. イチオシ施策または分野を決めよう！ (10分) (1 班)

★イチオシ施策または分野

（理由）

（例）

未来は、今よりも健康で長生きな社会になっている。

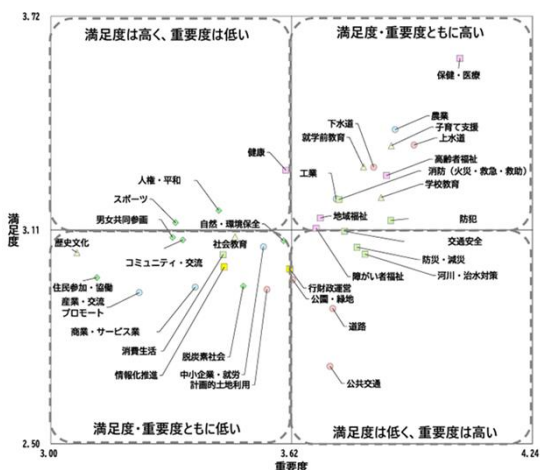
未来は、今よりも自然と共生できる社会になっている。

未来は、今よりも安全で安心な社会になっている。

未来は、今よりも豊かで幸せな社会になっている。

ワークに取り入れたポイント①

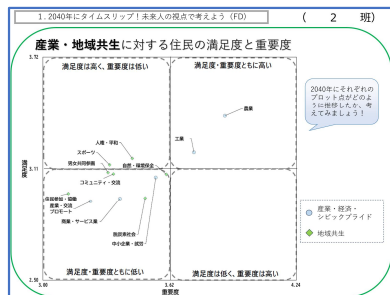
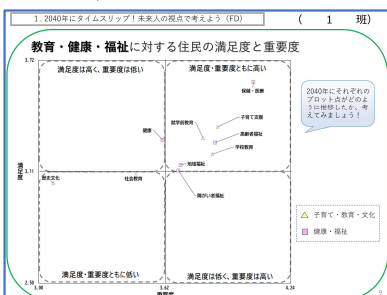
◆ 散布図を使って未来を予想 【今回 初導入！】



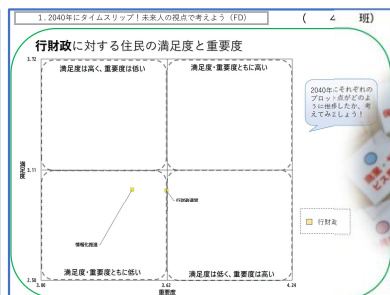
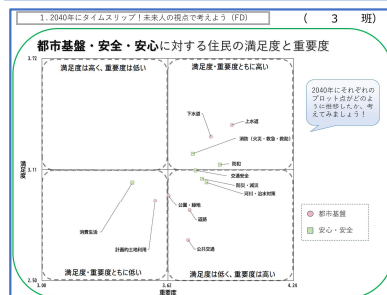
✓ 久御山町第5次総合計画において久御山町が実施している施策に対する住民の満足度と重要度のアンケート結果を示す散布図から、各班のテーマに係るプロット点のみを抽出したワークシートを作成。それぞれの項目が2040年にはどのように推移しているかを考え、その理由を元に、現代人へメッセージを送ってもらいます。

✓ 2040年の未来人としての議論を進めるためのツールとして、今回初めて導入しました。

4テーマに分解！



自由に動かせる未来のプロット点も作成！



実際のワークシート

ワークに取り入れたポイント②

◆ PRタイムで席替えをし、他班のメンバーと意見交換

✓ 未来人からのメッセージを踏まえ、班ごとに今実施すべき施策を検討したところで、席替えを行い、異なるテーマのメンバーばかりが集まる新たな班を編成！各分野の代表者として、自分の班で検討した施策案を他分野のメンバーに向けてPRをし、意見交換を実施してもらいました。

	テーマ	未来人からのメッセージを踏まえた施策案
1班	教育・健康・福祉	人口減少を前提に <u>教育施設の統廃合</u> を行い、それで浮いた予算で、公立であっても <u>久御山の特色を出した就学前教育</u> を進める。
2班	産業・地域共生	<u>外国人との共生社会の実現</u> 交流イベント等を増やし <u>お互いが理解し合える場の提供</u>
3班	都市基盤・安全・安心	<u>ITベンチャー企業の誘致</u>
4班	行財政	ロボット社会、仮想社会の到来に向けた <u>デジタル人材の確保</u>

久御山町の未来を見据えて優先すべき施策はどれか...？

互いの施策をMIXできないか...？

財源を増やすには...？



◆ 発表

- ✓ PRタイム後、再び席替えをし元の班に戻って、他分野も含め久御山町の未来を見据え何に財源を投じるべきか、最も優先すべきイチオシ施策を1つ決め、各班から発表。

【PRタイム前】

外国人との共生社会の実現
交流イベント数を増やしお互いが理解し合える場の提供

【PRタイム後】

AIやロボット等を有効活用し、業務時間の短縮を図ったうえで、**両親ともに子育てに充てる時間の創出**を行い、**人口減少に歯止めを！**

- ✓ PRでの意見交換を踏まえ、もともと考えていた施策から、方向性を転換した班も見受けられました。
- ✓ 「人口減少によりロボット社会が進むため、2026年から人口減少を前提とした施策を進める必要がある」等、未来人の視点を踏まえた施策の検討に繋がりました。



◆ 講評（久御山町 総務部長）

- ✓ 今、久御山町では日本人以外の方が多く住み、多国籍社会の中で皆さんは行政をしていかなければならない。またロボットやバーチャル空間の活用が広まると、住民は役場に来なくなり、職員は不要になる。我々はこういったことに力を入れていくべきか、自分たちの役割を普段の業務の中で常に意識しつつ政策を考えていくことが重要であり、これまでと違った発想で政策を考えていく必要があるとお話しされました。



現状から未来を考えがちだが、未来の視点に立って物事を考えることを業務の中で実践していきたい。

将来の働く環境がどのように変化しているかを想像したことがなかった。今以上にIT化が進み、AIがもっと導入され今と同じような働き方や職場環境ではないことが想像できる。しかし、就学前施設においてAI等では対応できない業務や仕事がたくさんあることも事実。人に代わってできる業務を洗い出し、代われる部分を代わってもらい、対面でしかできない業務に専念できるように振り分ける力をつけていきたい。

人口を維持していくための取組も必要だが、人口が減った状況、職員が減った状況を想定し、取組を考えていきたい。

「こうなっていたい」と理想を持ち、そのためにできることを考える時間を持ちたい。

…編集後記…

フューチャー・デザイン・ワークの課題としては、未来へタイムスリップした際になかなかイメージしにくいという点にありましたが、今回、散布図をツールに活用し参加者に手を動かしていただくことで、議論を生み出すきっかけを作ることができました。今後も様々な思考を凝らし、地域の主体にとって有意義なワークショップとなるような仕掛けづくりをしながら、地域連携の推進に係る取組を深化してまいります。

【近畿財務局京都財務事務所 総務課】

TEL：075-752-1417 / E-mail：kyoto-soumuka@kk.lfb-mof.go.jp